

活動報告

団体名	チーム中濃
活動名	平成30年台風21号で被災された方のための家屋や施設への応急処置活動
活動期間	2019/10/01～2020/3/31
活動の成果	<p>屋根の瓦などが破損した箇所にブルーシートを張る応急処置、野地板やブルーシートキットなどの製作、ブルーシートを屋根に固定する際に使用するビスの製作、ニーズ募集（ポスティング）、ブルーシート張り作業や安全衛生確保に必要な知識・技術を習得するための講習会開催、屋根作業のマニュアル作成を行いました。2018年6月に発生した大阪北部地震に続いて9月に発生した台風21号による被害は、他の大きな災害に隠れて広く知られていませんでした。また、作業は屋根上での危険が伴うため、ボランティアが不足している状況でした。1年が経過した2019年の秋の段階においても、多くのニーズが残っていました。それから約半年の間に地道な支援活動を続けた結果、ニーズは徐々に落ち着いてきました。しかし、現場調査を続けると、今もなおブルーシートが張られたお宅が点在しており、不便な生活を続けている被災者がおられるのだと想像できました。今後も現場調査やチラシ配布などの活動を続け、困っている被災者のニーズを拾い上げ、少しでも支援していきたいと考えています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>寄付を頂いた皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。私たちの拠点である岐阜県からは遠方となる大阪府が主な活動場所でしたが、助成して頂いたことで経済的にも精神的にも負担が軽減され、安心して活動することができました。こんなにも心強いことはありません。被災現場での応急復旧作業は、屋根に上らなければならず、一般ボランティアにとっては特殊な作業環境となります。命の危険を伴う高所作業です。助成していただいたお陰で、墜落を防止するためのより高度な安全装備を準備することができました。安全を確保できたことで、高所が苦手なメンバーも屋根に上る勇気を持つことができました。今回の活動は、皆さまからの支援がなければ、実現できなかったことです。被災された方々に対しましては、今でも台風で被害を受けた屋根の応急処置ができることを知ってもらえたと思います。また、実際に屋根上の応急処置を対応させていただいたことで、今なお不安な生活を余儀なくされていた方々に安心をお届けできたのではないかと思います。今後もこれまでの活動で得た技術と装備を活用しながら、災害支援活動を継続して参ります。</p>

(活動のようす)

